

2017年度 秋のイベント

“蔵の町 小江戸 川越散策”のご案内

茗鏡会 会長 一方井 誠治

会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

今年度も秋のイベントを企画いたしました。詳細は下記の内容です。

お問い合わせは、茗鏡会ホームページお問い合わせ欄までお願いいたします。



“蔵の街 小江戸 川越散策”の詳細

川越は、江戸時代、川越藩の城下町として栄え、「小江戸」の別名もあります。

城跡・神社・寺院のような、昔からの歴史的建造物が多く残り、文化財の数は関東地方で第3位です。

そして歴史まちづくり法より、国から「歴史都市」に認定されています。

今年度の秋のイベントでは、現地のシルバーガイドさんに川越の魅力スポットをご案内いただきます。

川越が初めての方はもちろん、何度も訪れていらっしゃる方にも川越の魅力を再発見していただければと思います。

日時: 10月29日(日) 10:50 本川越駅(西武新宿線) 1階改札口集合

11:00~13:00 ガイドツアー (AとBのコース別、詳細は次項参照)

13:00~14:15 「ささ川」にて昼食 (川越のさつまいもを使ったお料理を!)

14:30~14:50 「松本醤油」蔵見学 (江戸時代に建造され、今に受け継がれる松本醤油

商店の醤油蔵を見学します。こちらの醤油蔵は、川越市の都市景観

重要建築物にも指定され、醤油作りの伝統を肌で感じることができます。

見学後に沢山のお醤油製品の中から、お好きな味が見つかるかも?

14:50 解散

会費: 大人2,500円 中学生以下1,500円 (ランチ代・ガイド代含む)

【注意事項】

*「きんもくせい」にて告知した集合時間・順番などが変更になりました。

* キャンセルの連絡は10月26日(3日前)までをお願いします。

「ささ川」の昼食を予約する関係上、それ以降はキャンセル料を徴収させていただきます。

*「ささ川」の昼食は2階(階段)個室のテーブル、椅子席となり、履物を脱いでの入店となります。

* 雨天決行



ガイドツアー ①コース <喜多院 & 川越城本丸御殿>

喜多院

天長7年(830年)、淳和天皇の命で建立されました。

文化財指定の宮殿(徳川家光誕生の間)、書院(春日局化粧の間)は必見!

江戸城ゆかりの建造物や品々をみることができ、歴史上の時代を感じることができます。

喜多院の名物でもある「五百羅漢」は、実に色々な表情があり、泣いたり、笑ったり、怒ったり、いつまで見ても飽きないかも!? 手にしている物も色々で、仏具、日用品、動物を従えていたり、観察しがいがあります。

川越城本丸御殿～三芳野神社

川越城は太田道真、太田道灌父子によって築かれた城で、関東七名城のひとつ。

日本三大夜戦のひとつ「河越夜戦」の舞台となった城でもあります。

江戸時代には川越藩の藩庁が置かれ、江戸の北側の防衛線として重要視されました。

松平信綱(知恵伊豆)や柳沢吉保など幕府の要職についた歴代藩主が多く、

特に江戸時代中期までは「老中の居城」でした(老中数7名は全国でも最多の藩のひとつ)。

1848年(嘉永元年)に建てられた本丸御殿の一部が現存しています。本丸御殿大広間が現存しているのは、日本では川越城の他には高知城のみで、大変貴重な遺構です。

本丸御殿の東に位置する三芳野神社は川越城の天神曲輪に建てられ、「お城の

天神さま」と親しまれてきました。この三芳野神社に通ずる細い参道は、

童唄「通りゃんせ」の歌詞の発祥の地と言われています。

ガイドツアー ②コース <喜多院 & 蔵造りの街並み>

喜多院 : 同上

蔵造りの街並み :

「小江戸」と呼ばれる由来となった江戸を思わせる街並みを散策します。

食事処や茶菓子屋など、ちいさな蔵造りの建物が並び、まるで江戸時代にタイムスリップしてみたい! 後で行きたい場所をチェックしておくのも!?

*①、②コース共、街中移動距離がありますので、歩きやすい履物にてご参加ください。

*天気の状況により、当日コースの予定を変更することもありますので、ご了承ください。